

## 建設産業委員会会議録（要点筆記）

令和7年7月3日（木）  
午前10時45分 開議

### ○委員長（伊藤正興）

ただいまから建設産業委員会を始めます。

協議題1「閉会中の調査事項について」を議題とします。

（1）「半田市の現状確認について」を行います。当局より、半田市の公共交通の現状と課題について説明していただきます。

### ○都市計画課副主幹（間瀬勝信）

公共交通の現状として、市内的一部地域に公共交通が利用できない空白地域が残存していることが喫緊の課題と認識しています。

もう一つの課題は、既存のバス路線である亀崎有脇線と成岩東部線の利用率の低さです。成岩東部線に関しては、旧市立半田病院の移転に伴い、利用者数が急減しています。利用率が低い原因として、人々の移動需要が少ないとや交通サービスが地域のニーズに合っていない等が考えられます。いずれの場合も地域のニーズに合った形で事業の見直しが必要です。

将来的な課題としては、公共交通の未成熟さが挙げられます。現在、9割の地域で自宅から300m圏内にバス停がありますが、実際に利用する際には、どの方向にもアクセスしやすい状況にはまだ達していません。

さらに最近では、一部の路線でICカード決済が導入されていますが、全体的には未導入のエリアが多くあります。先進自治体では、マイナンバーカードとの連携により、年齢や妊娠の有無に応じた自動的な割引制度の整備が進められています。本市においても、費用対効果を考えながら、地域の実情に合った公共交通施策の調査研究をしています。

### ○委員長（伊藤正興）

当局の説明は以上です。説明を受けて、質疑や今後の委員会の方向性について意見交換を行いたいと思います。

暫く休憩します。

午前10時57分 休憩  
午前11時28分 再開

### ○委員長（伊藤正興）

会議を再開します。ただいまの休憩中の主な意見として、公共交通の採算性やAIデマンドバスの今後の展開などが挙げられました。本委員会の調査テーマは「公共交通の利便性の更なる向上」であることから、市民が利便性の向上を実感できる取組と

は何かという視点で、調査研究を進めていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

次に、(2)「県外視察について」を行います。現在、県外視察先の調整を進めており、11月19日（水）に群馬県渋川市、20日（木）に埼玉県日高市で視察の受入が可能との回答をいただいている。18日（火）または21日（金）のいずれかの日程で調整を進めていきます。この2自治体への行政視察を行うことについてご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

それでは、渋川市と日高市への視察を行うことで調整していきます。

協議題1については以上とします。

続いて、協議題2「その他」を議題とします。(1)「決算審査の請求資料の確認について」を行います。前回の委員会で、6月13日（金）までに決算審査で要求する資料の追加または削除の申し出を受け付けていましたが、期日までに申し出がなかつたため、昨年と同様の資料を要求することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

それでは、当局へ昨年と同様の内容で依頼を行います。

その他、ご発言ある方はいませんか。

【「なし」との声あり】

以上で本日の議題はすべて終了しました。建設産業委員会を終了します。

午前11時31分 散会